

保育待機者への対応、 防災対策、健康づくり



公明党 木島 たかし

【保育の待機者へのさらなる配慮を】

問) 相談窓口の第二庁舎一階のスペースは狭くプライバシー保護の観点からも改善が必要。

答) 子ども家庭部、福祉保健部ともに抱える課題である。改善に向け努力したい。

問) 相談者に寄り添うため、土曜日や出張等に対応できる「保育コンシェルジュ」設置を。

答) 検討を進めていきたい。

【万全の防災対策の確立を】

問) 泉町二丁目都有地に確保する「防災関連用地(1,000平米)」の今後の動き及び目的は？

答) 来年3月に所有権移転登記、平成33年の供用開始予定。全市民のための防災の訓練や教育等で活用したい。また、長年の課題であった消防団の放水等の訓練場所にも活用したい。

問) この防災用地の一部を活用し、災害時に市内各所の防災備蓄倉庫に不足を生じた場合の補給物資の備蓄拠点として倉庫を設置すべき。

答) 指摘を踏まえ、有効に活用したい。

問) 災害時には「心のケア」が重要。市の保健チームと都の巡回精神相談チームだけでは十分とは言い難い。市医師会の協力も必要。

答) 平常時からの備えを整えるため協議したい。

【ラジオ体操を通じて健康づくりの促進を】

問) 今年はラジオ体操「第一」制定から65年。広く親しまれ、健康づくりや仲間づくりの観点でも効果が認められる。普及に力を入れるべき。

答) 地域への普及に向け検討したい。

【ぶんバス万葉けやきルート開設・12月予定】

バス停の一部の名称を、例えば、西元町三丁目は「史跡大門前」、黒鐘公園入口は「国分寺尼寺入口」等、史跡のアピールの検討を求めた。

消防団活動の充実と 市民防災意識の向上を



自民党国分寺市議団 田中 政義

1. 消防団活動について

問) これまで団員がそれぞれ所有していた消防救急無線の受令機はデジタル化に伴い個人で所有することができなくなった。初動対応に係わることなので少なくとも正・副分団長には配備をお願いしたいと考えるが如何か。

総務部長) 他市の状況や本団の意見を聞きながら来年度に向けて検討して参りたい。

問) 消防団ポンプ車については第一分団、第五分団の車両が一番古く、配備されてから13年が経つということで、買い替えの予定に合わせて遅れることなく進めて頂きたいと考える。

総務部長) 車両の更新については一番古い2台だけがマニュアル車ということもあり買い替えの必要性は高いと考える。更新の計画は立てているが、状況を考慮して適切に判断していく。

2. 総合防災訓練について

問) 毎年2部構成でそれぞれ別の日に実施されている。第2部での宿泊訓練の中で炊き出し訓練も行われているが、大災害時を想定して生き抜く為のスキルを養う意味で、参加者自らが火を起こす訓練の実施を提案したい。

総務部長) 災害時にガスが調達できない事も充分考えられる。防災倉庫には薪も備蓄してあり活用して訓練することも重要と考える。指摘を踏まえ来年に向けて検討して参りたい。

その他) 国3・4・16号線について、国際化の推進について、2020オリンピック・パラリンピックに向けた今後の取り組みについて、地場野菜の販促について質問した。また販促の一環として「道の駅」のような大規模な共同直売所の建設を将来的な構想として提案した。

通級の制度変更では 保護者の声を十分聞いて



国分寺政策市民フォーラム 及川 妙子

1. 本多学童保育所の臨時職員に有給休暇が付与されていなかった問題について=他の部署ではそういうことはなかったのか?→なかった。

2. 恋ヶ窪駅の踏切の中の歩道が15~30cm狭くなっていることについて=市内9ヶ所の踏切で狭いのは恋ヶ窪駅だけ。東京都との覚書があり3・4・6号線のアンダーパス工事が完了後、市道になるので拡幅はそれからになる。

3. 通級指導学級の制度変更について=(1)変更点は?→教師が巡回指導教員となり各学校を回る。(2)移行するにあたっての課題は?→①教室の整備②自校ならば通級したいという多くのニーズに十分に対応できるか③現行の通級制度に満足していて継続してほしいという保護者の声にどう応えていくかが課題。(3)保護者の声はバブコメでは反映できない。現場の声を聞くことは一番大切。できるだけ聞く機会をもっといただきたい。(4)現状のまま巡回型になっても他校に通級すること可能か?→相談に応じる。制度が変わってマイナスになったのでは意味がない。(5)羽村市では医師の診断書は必要ない。発達障害の疑いのある子どもは6.5%と言われている。グレーゾーンも含めてなるべく多くの子どもたちが必要な教育を受けられるように考えていただきたい。

4. 庁舎建設について=(1)基礎調査の結果について、戸倉と泉町以外は考えていないのか?(2)資金計画は?→事業費は65~70億と算定している。18億9,800万の庁舎基金設定以外はまだ決定していない。→なるべくお金をかけない方法を考えていくべき。市民参加を進める点から場所について住民投票をしても良いのでは?

一人ひとりの子どもの 育ちに寄り添う支援を



国分寺・生活者ネットワーク 岩永 康代

障がい者施策■岩永障がいのある人の、人生設計であるサービス等利用計画の質の向上のために、相談支援専門員の研修の充実、市独自の相談支援ガイドラインの策定を。次期障害福祉計画に向け、計画相談からの課題収集と分析を。答地域自立支援協議会や施策推進協議会で協議する。岩永社会参加に欠かせない移動支援について、ガイドヘルパー不足で利用できない状況の改善と、高次脳機能障がいの人も利用できるよう対象の見直しを。答事業者との情報共有や連携、介護保険事業者や大学生への呼びかけ、地域自立支援協議会での協議等考えていく。

■学齢期の教育と福祉の連携■岩永放課後等サービス等の福祉サービス利用計画と、学校の支援計画の共有・連携が必須。答保護者承諾のもと、就学前から就学後も含めた関係機関での情報連携を進めていく。岩永特別支援教育では、多種のスタッフが同じクラスで支援にあっている。担任との情報共有や研修の体制を。答スタッフ間での十分なミーティングを学校に指導する。研修は今後の課題として考えていく。

■色覚特性■岩永2001年に就職時の色覚検査が廃止され2003年には学校での色覚検査がなくなった。今年4月の障害者差別解消法施行を受け、学校のはげんだよりの色覚検査の案内から職業名をなくすべき。答十分に検討して対応する。

■就学援助■岩永小中学校の入学準備金の前倒し支給の実施と、就学援助制度のHP情報の充実を。答課題を整理し検討する。HPは改善する。★その他、トライルーム卒業後の相談体制、市内各施設の防災・消防計画に施設の安全点検マニュアル等を盛り込むこと等を提案した。

人口減少到来、 将来を見据えた課題解決を



自民党国分寺市議団 本橋 たくみ

●市庁舎の建設について

本橋) 市民サービス、防災面からみても早急に市役所の建て替えを検討していく時期に来ていると考えるがどうか。市) 新庁舎の必要性は認識している。財政状況をみながら時期について判断していく。

●子育て支援、児童虐待防止について

本橋) 児童虐待が社会問題化している。児童虐待防止の取り組みを強化していく必要があると考える。市) 親子広場等を活用し関係機関と連携しながら撲滅に向け取り組んでいく。

●義務教育時の子どもの医療費助成について

本橋) 23区ではすでに導入されている子どもの義務教育時の医療費助成について市としても取り組んでいく必要があると考える。市) 財政状況を勘案し、庁内調整を進め導入の方向で検討していく。

●スポーツ振興について

本橋) 東京オリンピックを控え市のスポーツ施設も整備をしていく必要がある。スポーツセンターグラウンドの人工芝化など多目的グラウンドの整備の必要性があると考え。市) 財政状況等様々な課題を整理した上で判断していきたい。

次ページに続く▶

映像配信について



平成28年第3回定例会の本会議で行われた一般質問と議案審議の様子が市議会のホームページからご覧になれます。また、次回第4回定例会一般質問のライブ中継・録画配信も行います。ぜひご活用ください。



本会議の動画配信
QRコード